

# 27.3期 第1四半期決算 補足説明資料

2026年8月6日



月島ホールディングス

過去最高の受注高、売上高、営業利益の達成に向けて、順調に進捗

- 受注高は、全体では微減。水環境事業では大型案件の獲得により増加。産業事業では案件の下期集中により減少。（※受注残高は過去最高）
- 売上高は、両事業において豊富な受注残高を背景に案件が進捗し、増収
- 営業利益は、両事業で増収効果に加え採算性向上により、増益（2期連続で1Q営業黒字）
- 四半期純利益は、前期比で投資有価証券売却益が減少したことにより、減益

| 【単位:億円】              | 26.3期 1Q<br>実績 | 27.3期 1Q<br>実績 | 増減    |
|----------------------|----------------|----------------|-------|
| 受注高                  | 441            | 434            | △7    |
| 受注残高                 | 3,375          | 3,398          | +23   |
| 売上高                  | 248            | 272            | +24   |
| 営業利益                 | 2              | 5              | +3    |
| 営業利益率                | 0.7%           | 1.8%           | +1.1% |
| 親会社株主に<br>帰属する四半期純利益 | 25             | 21             | △4    |
| EBITDA               | 11             | 14             | +3    |

【セグメント別受注高、売上高、営業利益】

| 【単位:億円】 |                | 26.3期 1Q<br>実績 | 27.3期 1Q<br>実績 | 増減          |
|---------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| 受注高     | 水環境            | 292            | 335            | +43         |
|         | 産業             | 145            | 99             | △46         |
| 売上高     | 水環境            | 157            | 171            | +14         |
|         | 産業             | 88             | 101            | +13         |
| 営業利益    | 水環境<br>(営業利益率) | △2<br>△1.0%    | △0<br>△0.1%    | +2<br>+0.9% |
|         | 産業<br>(営業利益率)  | 2<br>1.8%      | 6<br>6.0%      | +4<br>+4.2% |

※「その他」を除いているため、合計は左記の連結数値とは一致しない

その他:不動産管理、賃借などに関するセグメント

## 受注高

## 【水環境事業】…増加

前期の大型案件の端境期解消を見込む  
 水インフラ…大型案件1件(下水汚泥焼却炉)を受注  
 ライフサイクルビジネス…複数の単年度運転管理案件を受注

## 【産業事業】…減少

期初より、案件の下期集中を見込む  
 産業インフラ…化学向けプラント(GX案件)やろ過機などの単体機器案件を受注  
 環境…焼却炉補修工事案件などを受注



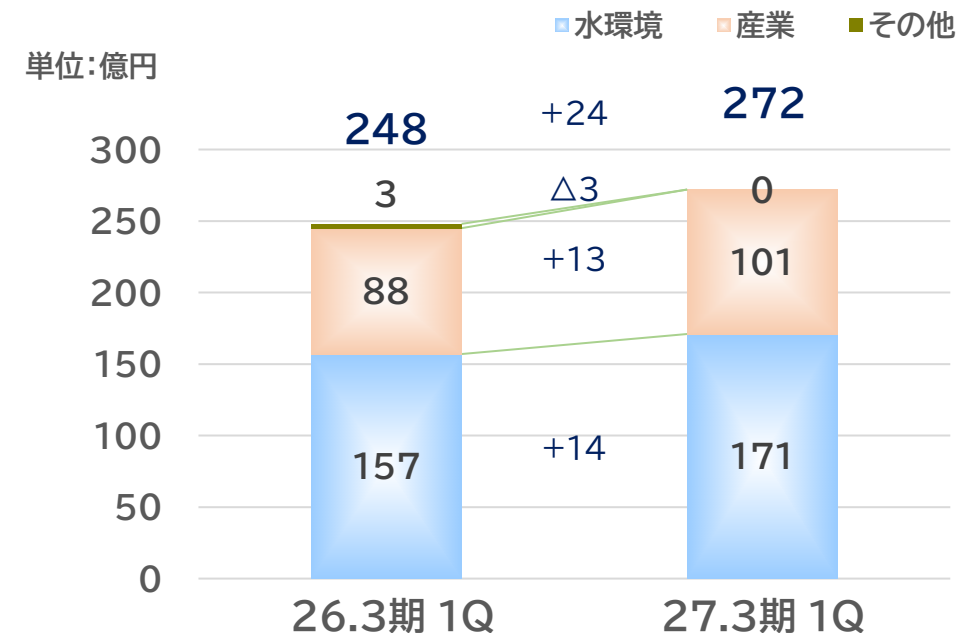
## 売上高

## 【水環境事業】…増収

水インフラ…複数の下水汚泥焼却炉案件が進捗  
 ライフサイクルビジネス…大型の包括委託案件が進捗

## 【産業事業】…増収

産業インフラ…化学向けプラントおよび単体機器案件が進捗  
 環境…廃ガス処理設備案件が進捗

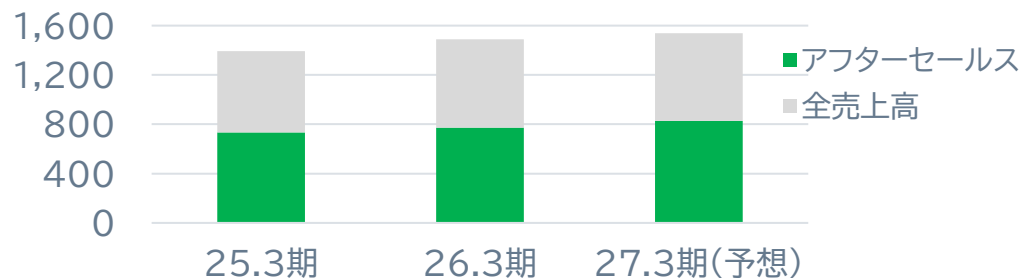


## 売上高に占めるアフターセールス比率

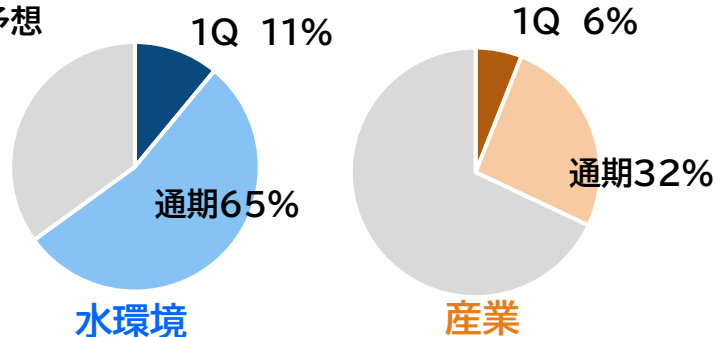
- ✓補修工事、運転管理(水環境のみ)、メンテナンス、部品サービスなどの事業をアフターセールスとして定義。これらは継続的かつ安定的な収益基盤として事業成長を支えており、年々拡大している
- ✓売上高に占めるアフターセールスの割合は、27.3期は水環境事業 65%、産業事業 32%を見込む
- ✓アフターセールスは、当期受注/当期売上となる案件の割合が高いことから、売上高に占める比率は4Qに向けて上昇する見込み

### ●アフターセールスの売上高推移

単位:億円



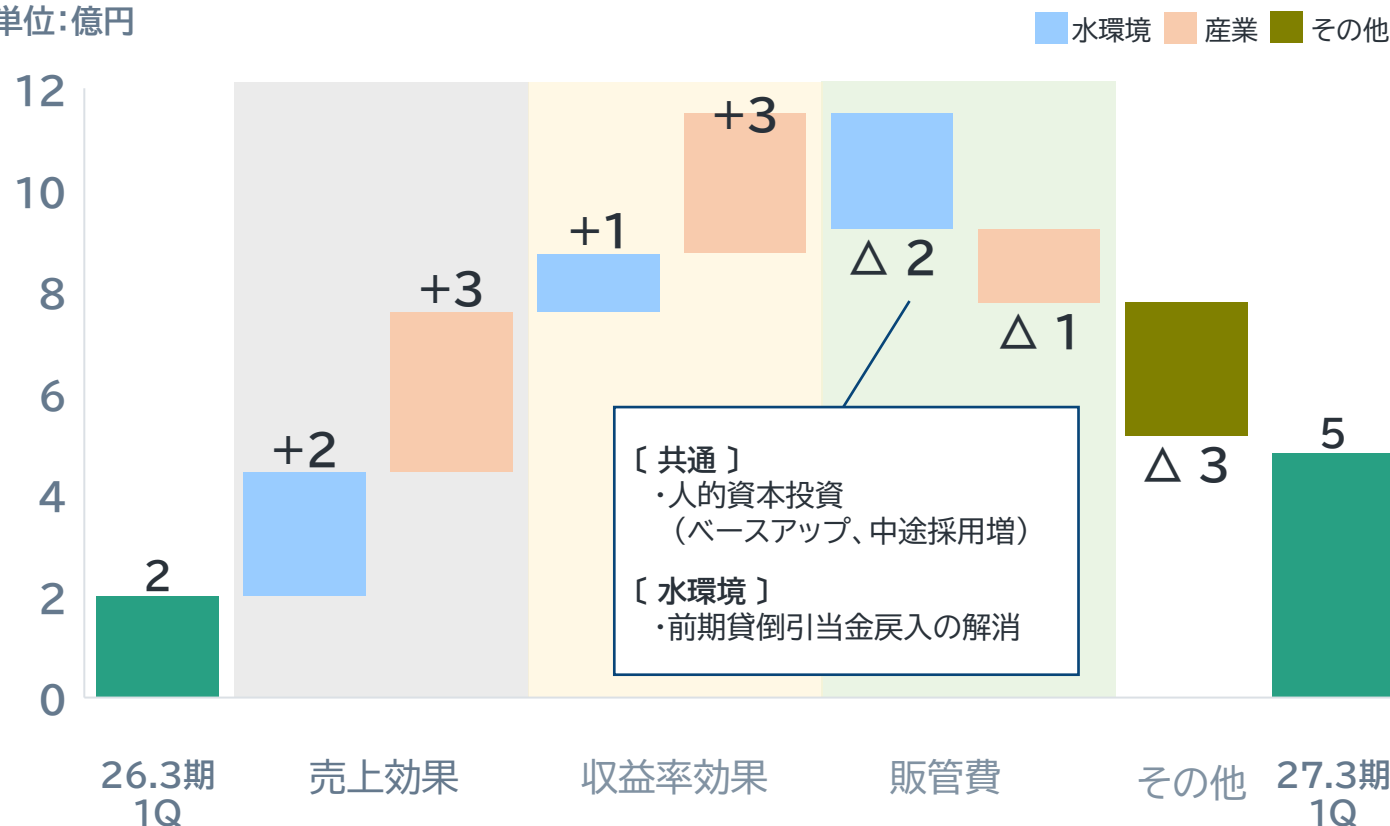
### ●27.3期予想



## 営業利益

水環境事業、産業事業とも、増収効果に加え採算性向上が販管費増加を吸収して、増益

単位:億円





## 受注

- ✓ 東京都下水道局東部污泥処理プラント向けに、下水污泥焼却炉(約68億円)および脱水設備(約19億円)を受注
- ✓ 下水污泥焼却炉は当社が業界トップシェアを有しており、温室効果ガス削減効果が高い「過給式流動燃焼システム」を採用。高い環境性能が評価されており、23 件目の受注



污泥焼却炉

1Q受注高には未計上であるものの、「広島市西部水資源再生センター下水污泥再資源化施設更新・運営事業(DBO)」の基本協定を7/28に締結(総事業費266億円)

## 戦略投資①

### ● ASEAN R&Dセンター開設

- ✓ タイに当社グループ初の海外開発拠点となる「TSUKISHIMA HOLDINGS ASEAN R&D CENTER」を開設
- ✓ タイおよびASEAN地域のお客様に研究開発段階から伴走し事業活動に貢献
- ✓ 設置したテスト機は、ろ過機、粉碎機、攪拌機など



ラボルーム

## 戦略投資②

### ● AI・ロボットを活用した水インフラの次世代点検ソリューションの社会実装を推進

- ✓ 「五感 IoTカメラと四足歩行ロボットを連携させた点検ソリューション」の共同開発を目的に、LiLz社との資本提携を開始
- ✓ 当社グループが有する上下水道分野のエンジニアリング・メンテナンスの知見と、LiLz社のAI画像解析技術・五感センシング技術を融合し、次世代点検ソリューションの社会実装を目指す
- ✓ 視覚・聴覚・嗅覚など五感に相当するセンサーを一体化し、上下水道インフラ設備に適用する技術は世界初(当社グループ調べ)



### 受注高、売上高、営業利益は、過去最高を目指す

- **受注高**は、水環境事業の大型案件、産業事業も好調を維持し、**増加**
- **売上高**は、両事業ともに受注済み案件の進捗により、**増収**
- **営業利益**は、水環境事業の増益が寄与し、**増益**
- **当期純利益**は、前期の物流施設売却益の解消により、**減益**

| 【単位:億円】             | 27.3期 1Q 実績 | 27.3期 予想 | 1Q 進捗率 |
|---------------------|-------------|----------|--------|
| 受注高                 | 434         | 1,900    | 22.8%  |
| 受注残高                | 3,398       | 3,615    | -      |
| 売上高                 | 272         | 1,520    | 17.9%  |
| 営業利益                | 5           | 110      | 4.5%   |
| 営業利益率               | 1.8%        | 7.2%     | -      |
| 親会社株主に<br>帰属する当期純利益 | 21          | 85       | 24.7%  |
| EBITDA              | 14          | 146      | 9.6%   |
| ROIC                | -           | 7%程度     | -      |
| ROE                 | -           | 8%半ば     | -      |

### 中東における軍事衝突の影響

足元では具体的な影響は生じていないが、引き続き以下の影響が想定されることから、動向を注視していく。

#### 【受注高】

- ・ 産業事業の顧客の設備投資判断への影響

#### 【売上高、営業利益】

- ・ 原油由来製品の価格上昇によるコスト増、調達難による納期遅れ
- ・ 水環境事業の運転管理におけるユーティリティ(薬品等)の確保、価格上昇  
⇒顧客との交渉で回収予定だが、現時点においてその影響、見通しの予測は困難

### 【セグメント別受注高、売上高、営業利益】

| 【単位:億円】 |                | 27.3期 1Q 実績 | 27.3期 予想   |
|---------|----------------|-------------|------------|
| 受注高     | 水環境            | 335         | 1,300      |
|         | 産業             | 99          | 600        |
| 売上高     | 水環境            | 171         | 1,000      |
|         | 産業             | 101         | 520        |
| 営業利益    | 水環境<br>(営業利益率) | △0<br>△0.1% | 70<br>7.0% |
|         | 産業<br>(営業利益率)  | 6<br>6.0%   | 43<br>8.3% |

※「その他」を除いているため、合計は左記の連結数値とは一致しない